

公益社団法人日本青年会議所  
東北地区協議会  
広報ブランディング委員会  
委員長 武田 佑介

2023 年は公益社団法人日本青年会議所 東北地区協議会 広報ブランディング委員会に委員長として出向させていただきました。まずは、地区出向という機会を提供いただいた廣瀬理事長をはじめ、LOM メンバーの皆様にご心より感謝申し上げます。また、同じくもとみや青年会議所より、総括幹事として柳沼綾君、委員として木村駿太郎君を輩出していただきましたことにつきましても、重ねて感謝申し上げます。

広報ブランディング委員会では、主に組織のブランディングに寄与できる広報発信や褒賞事業、アニュアルレポートなどの情報発信の事業を行ってまいりました。

褒賞事業「AWARDS TOHOKU 2023」では、『学びある褒賞事業』をテーマに東北地区 74LOM より優秀な拡大事例、事業事例をエントリーいただき、地区役員による一次審査を経て、9月に行われた「東北青年フォーラム in きたかみ」にて、一次審査を通過した拡大・事業それぞれ 6LOM によるプレゼンテーション二次審査を行い、グランプリや会長特別賞を決定し、表彰を行いました。

我々もとみや青年会議所からエントリーした「未来マンホールデザインコンテスト」についても、事業褒賞部門でグランプリに次ぐ、会長特別賞を受賞いただき、褒賞を設えた委員長として、非常に誇らしく思いました。

国際交流プロジェクトでは、同じくもとみや青年会議所より総括幹事として出向いただいていた柳沼綾君の国際アカデミー時代のつながりを通じて、エントリーいただいた一般社団法人湯沢青年会議所、公益社団法人福島青年会議所の2LOM に対し、海外 LOM との交流のキッカケをつくるサポートもしてまいりました。

広報の受発信では、ブランディングの寄与を目的に、広報発信のためのルート整備や、ひな形の作成を行い、年間を通して多くの地区事業や活動を広報してまいりました。

アニュアルレポートの作成では、『LOM でも活用できるアニュアルレポート』をテーマに、いままでの Word 形式の報告資料から PowerPoint 形式のスライドデータに切り替え、誰が見ても、地区の活動を振り返ることが出来る仕様に変更を行いました。また、その元データをフォーマットとして LOM でも活用できるように LOM 発送にて各 LOM に向けて発信を行いました。

東北地区協議会という、広い視点に立ち、様々な LOM のメンバーとの交流の機会を頂いたことで、多くの青年会議所が抱えている課題や、地域を変えようという意思を改めて感じる事が出来、私自身、多くの学びと発見がありました。2023 年度、東北地区協議会にてチャレンジしたことは全て、未来へ繋ぐための運動・活動です。その学びや経験を、本年度以降も LOM や地域のために活用することをお誓い申し上げ、出向者報告とさせていただきます。本当にありがとうございました。